

千葉県 おたみし地域おこし協力隊 香取市

令和7年度第2回

令和8年

2/21~
23

見て、して、食べて、
学ぶ3日間。



空き家見学、活用事例説明

応募申込
フォーム▼
申込締切：2/7



写真は過去のプログラム一例です。
実際のプログラム詳細は裏面へ。

 香取市
KATORI

 香取市
地域おこし
協力隊



【お問い合わせ】
香取市地域おこし協力隊 移住定住担当
050-3126-3622
iju.teiju.chiikiokoshi.katori@gmail.com
(電話受付は火曜日~土曜 10:00~16:00)



自然と歴史が共生する水の郷 千葉県香取市

- ・都心から高速バスで1時間半
- ・香取神宮や小江戸・佐原で有名
- ・農業や畜産が盛ん、豊富な美食と特産品



令和7年度第2回 プログラム概要

現役協力隊による活動紹介



香取市地域おこし協力隊の現役隊員は30名を越え、担当分野も多岐に渡ります。本プログラムでは、その活動内容を香取市内にあるそれぞれの活動場所に赴き体験していただきます。

香取市と協力隊制度を知る

市の観光や講義を通して香取市の魅力を知って頂くと共に、協力隊制度への理解を深めて頂きます。



地産の食材で料理体験

香取市の豊富な食材を用いて参加者みんなで料理します。

【日程】令和8年2月21日～23日

【参加費】無料（宿泊費込み）

※一部食費・現地までの交通費は自己負担

【定員】10名程度、選考あり

【持ち物】メモ、筆記用具

※上記プログラムは変更の可能性があります。

「おためし地域おこし協力隊」から本隊員に！



毛利 智哉 隊員

分野：関係人口創出

前歴：都内区役所職員

着任時期：令和6年5月

Q. 印象に残ったプログラムは？

特産品である「マッシュルーム」の収穫です。なんと、収穫してすぐに生でたべる体験をしました！みずみずしさと香りの豊かさに驚きました。収穫体験のあとは、採れた野菜を使って参加者みんなで夕食づくり。初対面でも自然と会話が生まれ、できあがった料理は格別のおいしさでした。ただ「食べる」だけでなく、「採る・つくる・みんなで味わう」を楽しめた忘れられないプログラムです。

Q. どうして香取市協力隊に？

香取市の高校に通っていたこともあり、この地域は昔から身近に感じていました。以前は東京で暮らしていましたが、子どもが生まれたことをきっかけに、自然のそばで子育てをしながら、愛着のある地域に貢献したいと考えるようになりました。近隣自治体の協力隊募集も比較しましたが、自分の強みを活かして活動できる募集内容だった香取市を選びました。

Q. 印象に残ったプログラムは？

特に印象に残っているのは、古民家をリノベーションした民泊の見学体験です。立派な日本家屋を和モダンに生まれ変わらせた宿はとても魅力的で、香取市内のさまざまな場所に点在していることも知るきっかけになりました。エリアごとの雰囲気や特徴に触れることができ、滞在や関わり方のイメージが広がりました。

Q. どうして香取市協力隊に？

もともと二拠点生活の場所を探していた際に地域おこし協力隊の制度を知り、「おためし地域おこし協力隊」に参加しました。民泊の見学体験で出会った方とのご縁から事業のアイデアが生まれ、最終日のプレゼンテーションで好感触をいただいたことが大きなきっかけです。また、香取市の立地や市の特色が自分の求めていたものと合致したのと、初めて佐原の町並みを目にしたとき、そのポテンシャルと魅力に惹かれたことも、香取市で活動する決断につながりました。



會田 慎一郎 隊員

分野：関係人口創出

前歴：家業の事業運営

着任時期：令和7年5月